

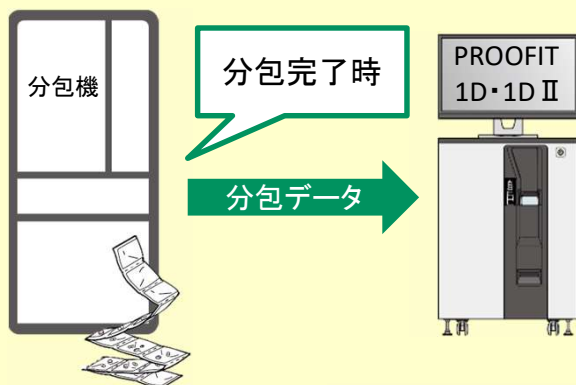
ユヤマ分包機連携をお使いのお客様へ

錠剤分包機 : JSD.NET Ver2.31.000
(錠剤)散薬分包機 : PXTab Ver5.67.015 より前のお客様が対象となります

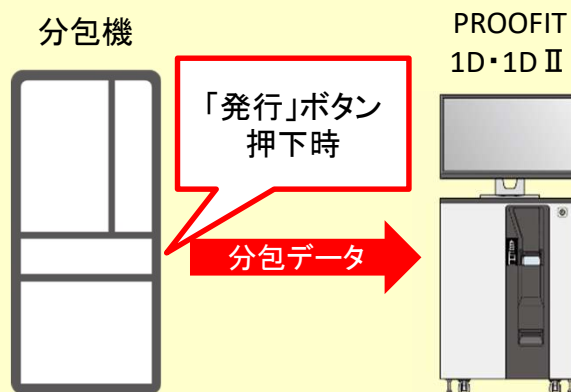
従来の分包機バージョンでは分包完了後に分包データが1Dに送信されていましたが、分包機端末をバージョンアップすることにより分包開始時に分包データが送信されるようになります。本機能を御要望のお客様は、ユヤマ様の営業の方へご連絡いただき、ご相談・見積依頼をお願い致します。



従来のバージョン

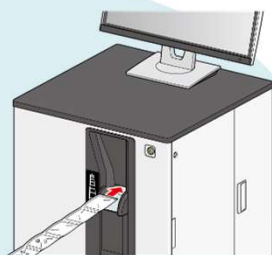


バージョンアップ後



<使用例①>

長い分包品の場合、分包途中でも先行して監査読込が可能です。



<使用例②>

前日のシャットダウン時に誤って、「不要な監査情報の削除」を実行した場合や、Y1コード修正後に分包品作製をキャンセルすることで、データ再送信が可能です。

<使用例③>再分包が不要でラベル印字内容を誤った時

分包品作製をキャンセルすることで、データの再送信が可能です。

※分包結果の変更がない範囲で行ってください。

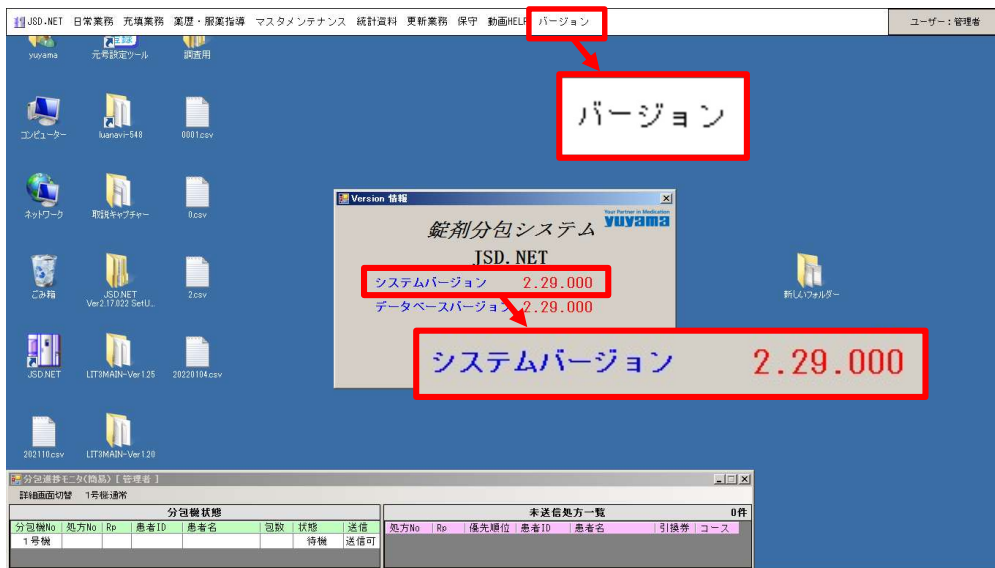




ユヤマ分包機のバージョンは下記画面で確認できます。

錠剤分包機 : JSD.NET

デスクトップ画面上部の「バージョン」をクリックするとバージョンが表示されます



(錠剤)散薬分包機 : PXTab

処方入力画面の上部にバージョンが表示されています

